

平成27年度教育研究活動報告書

氏名	藤井 佐美	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	准教授
専門分野	民俗学・伝承文学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	民話研究 民俗学1 民俗学2 伝承文学専門演習a 伝承文学専門演習b 瀬戸内文化論 卒業論文（構想・準備） 卒業論文（制作）		
大学院	地域文学特論 日本文学・言語文化総論（オムニバス） 研究指導（論文指導）		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）〈単著書〉『真言系唱導説話の研究---付・翻刻 仁和寺所蔵『真言宗打聞集』』（日本学術振興会科学研究費助成図書、三弥井書店、平成20年）			
（2）〈共著書〉シリーズ『唱導文学研究』第2・3・4・5・6集、三弥井書店）			
（3）〈論文〉石垣島の御嶽と説話---四箇の伝承事例を中心に---（『説話・伝承学』第20号、平成24年）			
（4）〈論文〉南島説話と祭祀の変容---神女・真乙姥をめぐる伝承---（『尾道市立大学日本文学論叢』第8号、平成24年）			
（5）〈論文〉尾道市因島中庄町の秋祭を歩く---平成23年度の神事より---（『尾道文学談話会会報』第3号、平成24年）			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）〈論文〉絵巻『道成寺縁起を読み解く〈安珍清姫伝説を追って〉』（『尾道文学談話会会報』第6号、平成28年）			
（2）〈共著書〉伝承文学比較双書『鷹と鍛冶の文化を拓く 百合若大臣』（三弥井書店、平成27年）			
（3）〈論文〉真福寺蔵『説経才学抄』布施の唱導説話---演変をめぐる注解---（『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第13号、平成26年）			
（4）〈論文〉民話に関する大学生の意識調査---尾道市立大学「民話研究」のアンケート結果を中心に---（『尾道文学談話会会報』第5号、平成26年）			
（5）〈論文〉尾道市久山田町の伝承文化2---平成26年度・鉦太鼓踊りの調査研究---（『尾道文学談話会会報』第5号、平成26年）			
（6）〈論文〉尾道市久山田町の伝承文化1---平成23～24年度の調査研究---（『尾道市立大学地域総合センター叢書』7、平成26年）			
（7）〈論文〉『説経才学抄』の荘厳説話---幡・宝蓋・花鬘を中心に---（『立命館文学』630号、平成25年）			
（8）調査報告・出雲國の伝承をたどる（『尾道文学談話会会報』第4号、平成25年）			
（9）〈共著書〉中世文学と隣接諸学シリーズ8『中世の寺社縁起と参詣』（竹林舎、平成25年）			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）説草と唱導の場			
（2）民話と祭祀伝承			
（3）地域の伝承文化			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
日本民俗学会、奄美沖縄民間文芸学会（運営委員）、説話・伝承学会、説話文学会、仏教文学会、日本仏教総合研究学会、日本宗教文化史学会、日本昔話学会、日本口承文芸学会、中世文学会、中古文学会、西行学会、日本文芸学会、伝承文学研究会、唱導研究会、立命館大学日本文学会（評議員）、尾道市立大学日本文学会（会計）、尾道市立大学伝承文化研究会（代表）			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）栗原北公民館文化講演会「安珍清姫伝説の魅力 ---文学・絵巻・芸能---」			
（2）尾道文学談話会第6回「言語遊戯としての謎々」			
（3）尾道文学談話会第10回「くずし字で読む浦島太郎」			
（4）尾道文学談話会第11回「浦島太郎の生い立ち」			
（5）藤井研究室の調査研究資料の一般公開（2週間、サテライトスタジオ）			